



IKUBOSS Seminar in 付属病院

2023/2/6mon
16:30~

2024年の医師の働き方改革を目前に控えた今、女性や若手の活躍、離職率の低下、将来の優秀な人材の確保と定着の実現は重要な課題です。

これを解決する鍵としての「イクボス推進」を、日本医科大学では組織戦略と位置付けています。本セミナーでは、付属病院と法人本部の管理職の皆様が一同に会しイクボスについて理解することで、イクボス推進のスタートを切ります！

医療従事者だってワーク・ライフ・バランス 誰もが活躍できる職場と活躍させる上司イクボス！

日時 2023年2月6日（月）16:30-18:00
会場 橘桜ホール
対象 付属病院・法人本部の管理職、教職員
講師 川島 高之氏 NPO 法人ファザーリングジャパン理事



イクボスとは

- ① 職場で共に働く部下・スタッフの、ワーク・ライフ・バランスを考え、
- ② その人のキャリアと人生を応援しながら、
- ③ 組織としての成果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司

講師：川島 高之氏



1987年に慶応大学卒、三井物産に入社。
上場会社の社長時代、働き方改革により3年間で利益8割増、株価2倍に。ファザーリング・ジャパン理事、内閣府や文科省の委員を歴任。

家事や育児（Life）、会社社長や商社勤務（Work）、PTAやNPO（Social）の3つの経験を融合した講演が年200回以上。元祖イクボスとしてNHK「クローズアップ現代」で特集され、アエラ「日本を突破する100人」に選出。

イクボス宣言

組織に所属するすべての人が、ワーク・ライフ・バランスを保ちながら安心して働けるような環境をつくることを、公に宣言すること。
付属病院では、2022年10月に汲田院長がイクボス宣言を実施。

<https://one-health.jp/ikuboss/2516/>

あなたのイクボス度をチェック！

- 部下全員の家族構成を知っている
- 育児や介護のある部下の状況を把握している
- 育児や介護の休暇といった職場の制度を把握し、取得を呼びかけている
- 話下手な部下に、自分から話題を提供できる
- 部下が急にひとり抜けても対応できるよう方法を準備している
- 既存の方法を見直し、働き方に関するテクノロジーを活用している
- 労働時間の短縮をめざした生産性向上に取り組んでいる
- どんな環境でも結果を出せる自信がある
- 自分の健康に気を付けている
- 自分のプライベートを大切にしながら人生を楽しんでいる

付属病院 院長
イクボス担当

汲田 伸一郎
山本臣生、鈴木智恵子、伊勢雄也、樋口憲二

問合せ : イクボス推進チーム
ikuboss@nms.ac.jp